

# JUKUSHIN.COM

慶應塾生新聞会

慶應塾生新聞会 三田オフィス  
〒108-0023 東京都港区芝浦2-8-14 第2AKビル4階B  
TEL 03-3454-7966  
FAX 03-6435-2573

報道 WEB速報 スポーツ 企画 連載 特集 論説 評論 WEB限定記事 お知らせ

NEWS PICK-UP >

[2016年12月22日] シャッターを上げて境界線のない社会へ > 企画

検索 ...

Home > 企画 > 生活変わる春「いい部屋づくり」を学ぶ(インテリアコーディネーター 北谷明日香さん)

## 生活変わる春「いい部屋づくり」を学ぶ(インテリアコーディネーター 北谷明日香さん)

© 2015年4月3日 編集者 企画 0



寒い冬も終わり、とうとう新学期を迎える4月。この機会に一人暮らしを始めたり、引っ越しをする塾生も多いことだろう。

新しい部屋で生活するにあたって頭を悩ませるのが、インテリアのコーディネートだ。大学生の住まいといえばワンルーム、あまり広い空間はとれない。しかし、なんとか快適でおしゃれな部屋にしたい。こんなときは一体何を考えればいいのか。慶大法学部政治学科卒業のインテリアコーディネーター、北谷明日香さんにお話を伺った。

ワンルームでは、ひとつの空間に生活に必要な全てを詰め込むことになる。狭い部屋のコーディネートには限界があるように思えるが、「ひとつの部屋でおさめなければならぬからこそ、家具などの配置を工夫すべき」と指摘する。

インテリアプランを考える際、まず最初にすべきことは「ゾーニング」だ。これは、部屋に置く家具の場所と、人の動線を考える作業である。ゾーニングをしっかり行わないと、人の動き方が煩雑になってストレスがたまり、部屋も散らかりやすくなる。

「キッチンの近くに食事をする場所、着替えスペースに服の収納場所、といったように、一連の行動をできるだけ近くで行えるように家具を配置する」と話す。

また、狭い部屋であっても工夫次第で広く見せることができる。家具の高さをそろえて並べると視線が先へ流れるため、部屋が広く感じる。可能なら家具の奥行きもそろえられると効果が高い。

さらに部屋をおしゃれにするコツとしては、「フォーカルポイント」と「照明」がある。フォーカルポイントとは、部屋のなかで視線を集める領域のこと。部屋の奥の隅は自然と視線がいきやすいため、そこにお気に入りの雑貨や差し色を置いたりすると効果的だ。

照明にも気を配ると、部屋の雰囲気メリハリがでる。たとえば、高い位置からの明るい光は屋をイメージさせ、やる気を出すのに適している。逆に、足下などの低い位置にオレンジ色の光を置くと夕方を連想させ、リラックスできる。

インテリアを考える際に大事なのは「自分の部屋をどんなイメージにしたいのかを明確にしておくこと」。しかし学生には予算の制限もあり、一括で家具をそろえるのが難しい。ひとつずつアイテムを買い足していくと、部屋全体の統一感はなくなってしまう。

まとまりのある部屋をつくるには「素材や色を統一すること。自分の部屋の写真をスマートフォンなどに保存しておき、新しく何かを購入する際にはその写真と照らし合わせてイメージを確認するのは簡単な方法」とアドバイスした。

限られた予算でインテリアを考えるのは難しいが、その中でいかにより良い部屋をつくるか試行錯誤するのも、醍醐味のひとつと言えるだろう。

(和田啓佑)

関連記事:

1. タニタに訊く 食欲の秋の体重管理
2. 人質拘束事件から考える イスラム社会の深層
3. 「何かのために野球をする」 日台大学軟式野球観戦大会代表 菟田純吉
4. 大学院を知ろう
5. 今の大学生活に満足していますか？ ~転部・編入制度を紹介



PREVIOUS ARTICLE

NEXT ARTICLE

### お知らせ

現在お知らせはありません。

### 広告

**家庭教師アルバイト**  
をするなら  
一括登録ナビ  
登録はこちら

**キャリアス就活2018**  
学生団体 体育会  
サークル ゼミ など  
団体に所属する  
塾生必見!

### FOLLOW ON FACEBOOK



塾生新聞 慶應塾生新聞会  
November 9, 2016

【おかえり、miwa。】

先日、母校での前夜祭を成功させたmiwaさんにインタビューしました。

<http://www.jukushin.com/archives/26714>



前夜祭出演 miwaさんインタ...  
第58回三田祭前夜祭に出演するアーティスト...